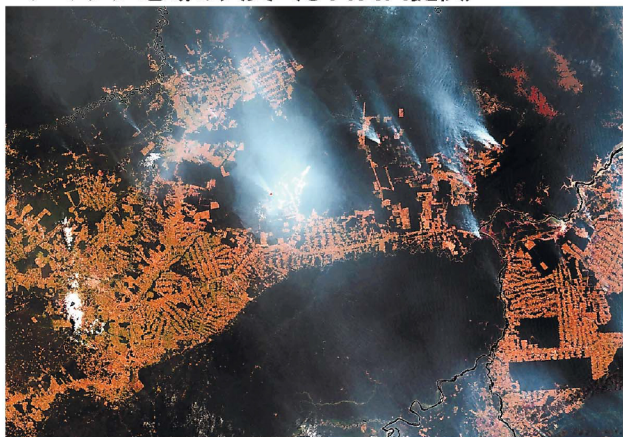


地球観測衛星「しきさい」が捉えたブラジル北部
アマゾン地域の火災（JAXA提供）



アマゾン火災

宇宙航空研究開発機構（JAXA）の地球観測衛星「しきさい」が28日までに、ブラジル北部アマゾン地域の火災を捉えた。さまざまな波長の光を観測して画像化。熱帯雨林の伐採地にいくつも立ち上る筋状の煙や、赤い色で示された多数の焼失地点が確認できる。

15日に衛星がアマゾン上空を通過した際に観測した。写

JAXA衛星 煙捉える

つたのは南北約300キロ、東西約400キロの範囲。今後は火災全体の影響範囲や発火地点を詳しく調べる。

しきさいは2017年に打ち上げられた。可視光や赤外線、紫外線で地表や海面の温度変化、煙の発生などを調べ、地球温暖化の現状や仕組みを解明する。今回のアマゾン火災も温暖化への悪影響が懸念されているが、ブラジル政府の消火活動の動きは鈍く、国際的な批判を招いている。

かほく

ワークシート

問題

- ①熱帯雨林が生い茂るアマゾンは、どこの国にありますか。
- ②アマゾンの火災を撮影した地球観測衛星「しきさい」は可視光や赤外線、紫外線で調べて、今後どのようなことを解明しようとしていますか。

（小学校高学年、中学校／朝の会）

今回のアマゾンの火災で、たいへん多くの森林が焼けてなくなっていました。その広さは、日本の九州全県を合わせた面積よりも広い規模だそうです。アマゾンはさまざまな生き物が多く生息する

出題者から

場所でもありましたが、それも失われてしまいました。森林をどのように守っていくべきか、ぜひみなさんも考えてみてください。

（宮城県図書館主幹 坂本謙）

9月22日こども新聞ワークシート模範解答

① 熱帯雨林が生い茂るアマゾン、どこの国にありますか。

(ブラジル)

② アマゾン火災を撮影した地球観測衛星「しきさい」は可視光や赤外線、紫外線で調べて、今後どのようなことを解明しようとしていますか。

(地球温暖化の現状や仕組み)